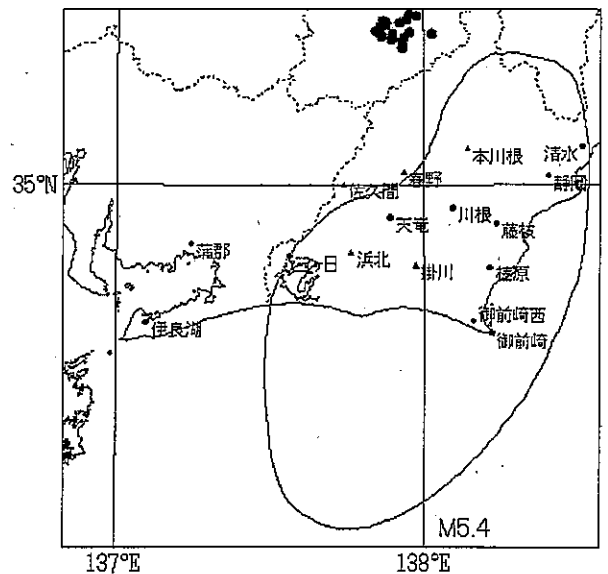
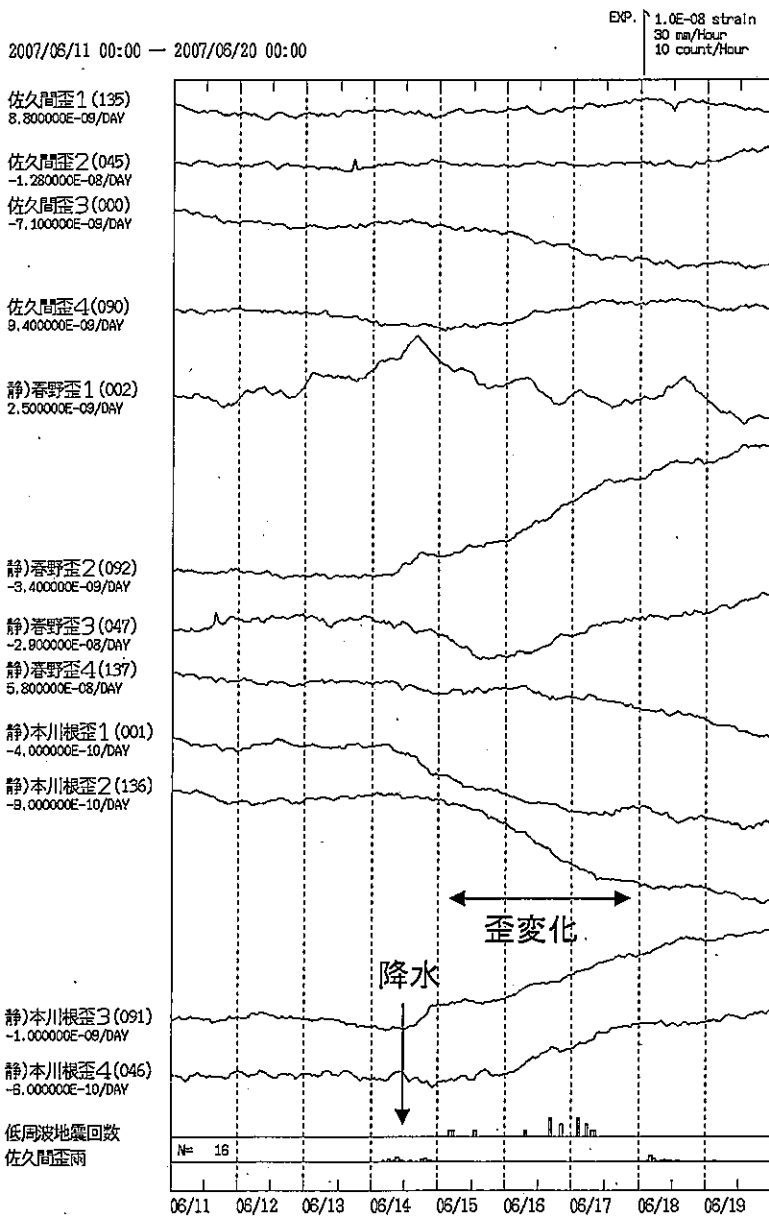


2007年6月15日頃から17日頃にかけての長野県南部の低周波地震活動に伴う歪計の変化及び推定されるすべり候補点

本川根(静岡県整備)の歪計において、6月15日頃から17日頃にかけて、低周波地震活動と同期した最大で $1e-8$ strain程度の変化が認められた。佐久間、春野(静岡県整備)の歪計においてもごく小さな変化が認められた。

観測された歪変化をもとにすべり候補点を推定したところ、すべりの位置は低周波地震の発生領域とほぼ重なり、すべりの規模は M_w で5.4であった。

昨年8月~9月や今年1月に発生した短期的スロースリップと比較してやや小さい。



今回の歪変化より推定されるすべり候補点

- : 低周波地震の震源
- : すべり候補点
- ▲ : 推定に使用した観測点

2007年6月11日から6月20日にかけての歪計の時系列図

静) : 静岡県設置の観測点